

ごみの減量を考える市民ミーティング 報告会

説明資料

令和6年8月24日(土)
午後1時30分～3時15分
@ キセラ川西プラザ 大会議室

説明の概要

1. 川西市一般廃棄物処理基本計画の概要
2. 市民ミーティングの結果など
3. 川西市のごみの状況
4. 想定される有料化の内容について
5. 今後のスケジュール

説明の概要

1. 川西市一般廃棄物処理基本計画の概要
2. 市民ミーティング等の結果など
3. 川西市のごみの状況
4. 想定される有料化の内容について
5. 今後のスケジュール

【 川西市一般廃棄物処理基本計画の策定経緯 】

●策定経過

- ・令和4年～5年 審議会を11回開催し、答申を受ける
- ・令和5年12月～1月 パブリックコメントを実施
- ・令和6年 3月 川西市一般廃棄物処理基本計画策定

●基本理念 ともに取り組み 目指そう 持続可能な循環型社会

●目標値 1人1日当たりごみ排出量

R3実績846g⇒**R13目標755g(－91g)**

リサイクル率 R3～R13年度 **26.5%**を継続

【 川西市一般廃棄物処理基本計画のスローガン 】

「ごみにする？ 資源にする？ それは結局あなた次第」
～今日から1人1日マイナス91g～

- 思い① ごみ減量をするうえで非常に重要な「分別」を意識
- 思い② 市民の皆さまに、分別を「自分事」として捉える
- 思い③ 具体的な目標値を入れることで、取り組みにつなげる

【 川西市一般廃棄物処理基本計画の柱】

ごみの減量・資源化

基本方針	基本施策
1 2Rの徹底 (2R=ごみの発生抑制、再使用)	・発生抑制の推進・再使用の推進 ・情報発信と情報の共有 ・環境教育、環境学習の充実
2 効果的な再生利用の推進	・分別の推進 ・リサイクルの推進 ・リサイクル品目の充実
3 資源循環と環境に配慮した収集処理の推進	・安全・安心な収集処理の実現
4 市民・事業者・行政のパートナーシップによる取り組み	・地域との連携 ・市民や事業者との連携など
5 安全で安定した廃棄物処理体制の構築	・安全で安定した処理体制の確立 ・国崎クリーンセンターとの連携 ・最終処分場の安定的な確保など

45の具体的施策

【 川西市一般廃棄物処理基本計画の5つの柱 】

1. プラスチック製容器包装の分別促進
2. 新規リサイクル品目（製品プラスチック等）分別、リサイクル手法の検討
3. 近隣自治体との協調と連携
4. 災害廃棄物の迅速な処理に向けた対策
5. ごみの有料化の実施

令和6年度施政方針 「ごみの減量化や負担の公平性確保の観点から、ごみ収集の有料化に向けた取り組みを進めます」

説明の概要

1. 川西市一般廃棄物処理基本計画の概要
2. **市民ミーティング等の結果など**
3. 川西市のごみの状況
4. 想定される有料化の内容について
5. 今後のスケジュール

【 市民ミーティング実施の目的 】

ごみの減量化に向けては、

- ・市民のご理解とご協力が必要であること
- ・ごみの有料化を実施する場合は市民生活に影響があること
- ・ごみにまつわる課題を幅広い世代が参加し議論するため

無作為抽出による市民ミーティングとアンケートを実施いたしました

【市民ミーティングとアンケートの実施について】

発送対象者	市内在住の満18歳以上5,000人 (無作為抽出)
方法	郵送
回答期間	令和6年4月12日～5月2日
ミーティング参加者数	66名
アンケート回答数	1,340件(紙794件、オンライン546件) ※回答率26.8%

【市民ミーティングの開催状況】

開催日時		会場	参加者数	参加者内訳		見学者数
				男	女	
5月12日（日）	午前の部 9:30～11:00	清和台公民館（集会室）	8	2	6	4
5月12日（日）	午後の部 14:30～16:00	緑台公民館（集会室A・B）	5	1	4	3
5月18日（土）	午後の部 14:30～16:00	多田公民館（集会室）	5	2	3	6
5月19日（日）	午後の部 14:30～16:00	アステ市民プラザ（ルーム2）	7	3	4	5
5月25日（土）	午前の部 9:30～11:00	多田東会館（大会議室）	7	0	7	10
5月25日（土）	午後の部 14:30～16:00	加茂ふれあい会館（集会室）	4	2	2	5
6月1日（土）	午後の部 14:30～16:00	川西市役所（7階大会議室）	20	13	7	6
6月8日（土）	午後の部 14:30～16:00	川西南公民館（視聴覚室）	4	3	1	1
6月9日（日）	午前の部 9:30～11:00	大和第1自治会館（集会室）	6	5	1	1
合計			66	31	35	41

・20～90歳代まで、子育て世帯や高齢者世帯も含む幅広い方々にご参加いただきました。

【市民ミーティングのご意見の取りまとめと概要】

対象	市民ミーティング参加者66人
意見の出し方	参加者のご意見をふせんに記入
期間	R6年5/12～6/9 計9回
意見数	①減量の工夫 165件 ②有料化の心配事 150件 ③ごみ排出の困りごと 144件 合計 459件
取りまとめ	ご意見をジャンル分けしてカウント

【市民ミーティングでの主なご意見】

順位	減量の取り組み	ごみ排出の困りごと	有料化の心配事
1	発生抑制 (無駄な買い物・食べ残し削減、簡易包装など)	わかりやすい分別方法の周知	袋について (安価な袋、複数サイズ、普段の買い物場所で購入可能)
2	正しい分別 (資源化できるものをしっかり分けるなど)	カラス対策の実施	不法投棄 (件数の増加、指定袋以外での排出)
3	リサイクル (店舗回収・集団回収の利用など)	ごみ当番の支援	有料化対象外のごみ (地域清掃によるごみ、剪定枝・葉、おむつなど)
4	再使用 (リユースショップやバザーの利用など)	カン、ビンの収集日の増加	経済的負担の増加 (1月いくらかかるか、年金生活で困る)
5	その他 (ものを大切に使うなど)	戸別収集、 ごみステーション設備への支援	その他 (有料化賛成・反対、市民への説明など)

【市民アンケートの回答の概要】

順位	減量の取り組み	ごみ排出の困りごと	有料化の心配事
1	古紙やビン、カン、ペットボトルなどを分別してリサイクルに回す	ごみステーションがカラスなどにあらされる	※自由記述 ごみ有料化について ・賛成、反対 ・袋の仕様について（サイズ、強度、値段） ・不法投棄の増加 ・対象外のごみ（おむつ、剪定枝など）
2	詰替品の購入を心がける	分別方法が分かりにくい	
3	食品の買いすぎや食べ残しを減らす	ごみ当番ができない	
4	生ごみは水気を切ってから出す	ごみステーションまでごみを捨てに行くのが大変	
5	玩具や子供服などを知人に譲る	朝8時半までにごみ捨てができない	

※市民ミーティングとアンケートの結果

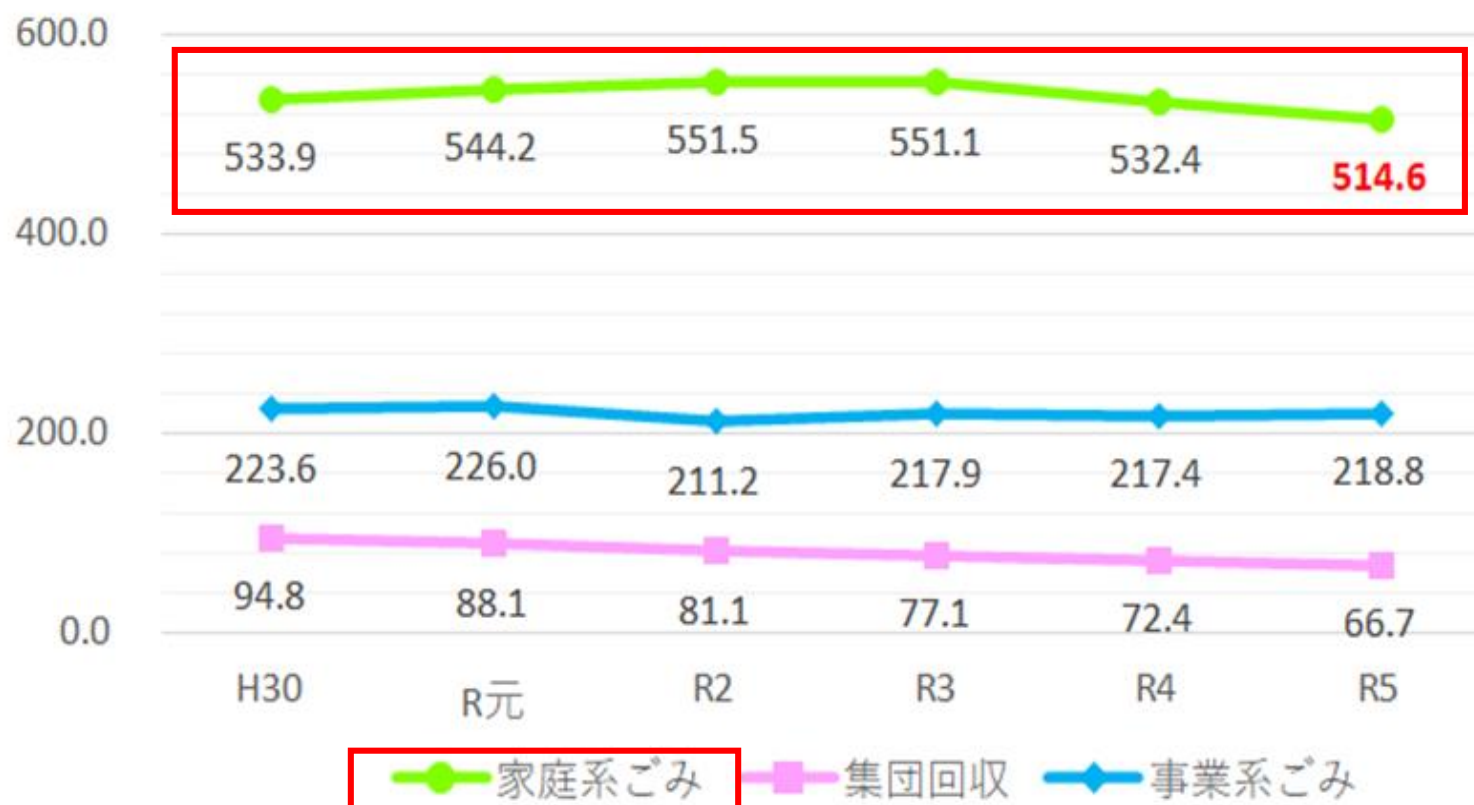
ごみ排出の困りごとや有料化の心配事などの意見は概ね一致しています。

説明の概要

1. 川西市一般廃棄物処理基本計画の概要
2. 市民ミーティング等の結果など
- 3. 川西市のごみの状況**
4. 想定される有料化の内容について
5. 今後のスケジュール

【川西市の現状】1人1日当たりの家庭系ごみの排出量

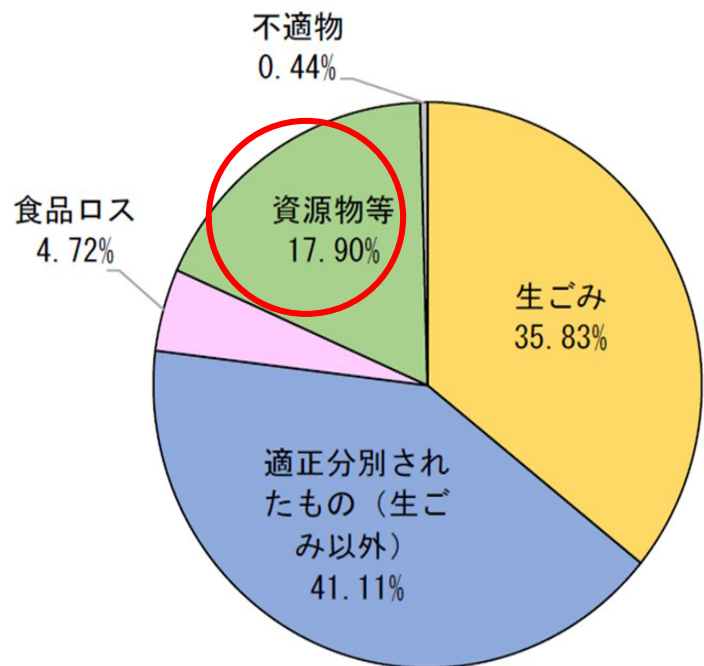
g/人・日



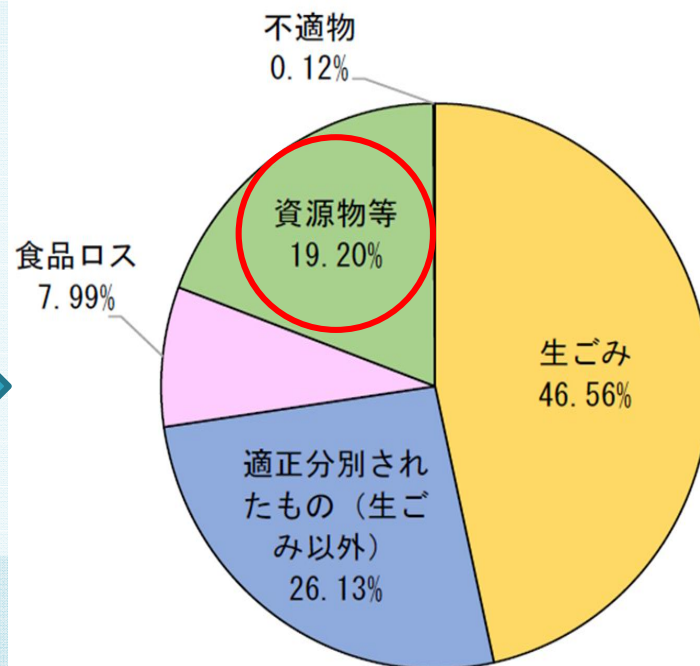
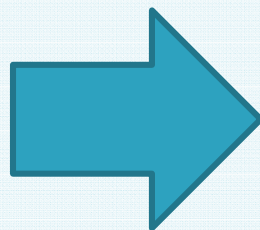
◎市民1人1日あたりの家庭系ごみ排出量は、令和3年度まではやや増加しており、令和4年度は平成30年度と同程度に戻り、令和5年度は514.6gに減少しています。

【川西市の現状】燃やすごみの中に資源化できるものが混ざっている

本市全体の適正排出割合（平成23（2011）年度調査との比較）



平成23年度調査



令和3年度調査

◎燃やすごみの中身には、リサイクルできる「資源物」が混ざっています。
⇒分別が十分にできていない状況です。
※主な資源物：プラスチック製容器包装、紙パックなど

説明の概要

1. 川西市一般廃棄物処理基本計画の概要
2. 市民ミーティング等の結果など
3. 川西市のごみの状況
- 4. 想定される有料化の内容について**
5. 今後のスケジュール

【川西市一般廃棄物処理基本計画__ごみの有料化】

基本方針5 安全で安定した廃棄物処理体制の構築

【43】ごみの有料化の実施《重点施策5》

ごみの発生抑制(リデュース)施策の実施、脱炭素化を目的とした**指定ごみ袋制の導入**、及び排出量に応じた費用負担の公平化を最優先にした**ごみの有料化の実施**に取り組みます。

合わせて**有料化に伴い得られる財源の使途として、市民サービス施策を検討します。**

【有料化に関する国の方向性】

○廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針(環境省)(H17年から有料化推進を明確化)

【市町村の役割】

経済的インセンティブを活用した一般廃棄物の排出抑制や再使用、再生利用の推進、排出量に応じた負担の公平化及び住民の意識改革を進めるため、**一般廃棄物処理の有料化の更なる推進を図るべき**である。

○一般廃棄物有料化の手引き(環境省)H19年6月作成、R4年3月(改定)

平成17年5月26日基本方針の改正により、市町村の有料化の進め方の技術的支援を行うため、市町村が有料化導入または見直しを実施する際の参考として国が作成

【指定ごみ袋の有料化制度の概要】

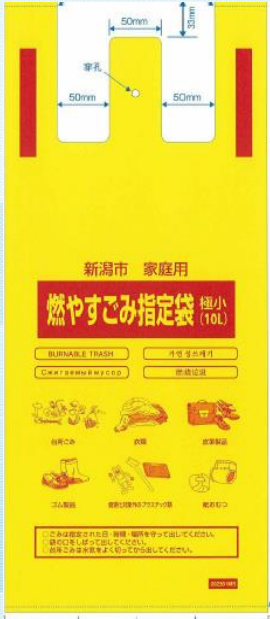
①指定ごみ袋の有料化とは

市が指定するごみ袋（指定袋）を購入することで、
ごみを出す量に応じて、手数料を負担いただく仕組み

②全国の導入状況

令和6年4月までの導入状況 65.9%
（全国1,741市区町村の内、1,148自治体）
※出典：「全国市区町村の有料化実施状況（2024年4月現在）」
（東洋大学経済学部 名誉教授 山谷修作氏ホームページ）

＜袋イメージ＞



【他市事例】

市	対象のごみ種	燃やすごみの1L単価	袋のサイズ(L)	素材	負担軽減対象
加西市	・燃やすごみ ・燃やさないごみ	0.5円	20・30・45	—	子育て世帯
西脇市	・燃やすごみ、 ・プラスチック製容器包装、ペットボトル	0.8円	燃えるごみ：20・30・45 プラ・ペット：30・45	—	清掃ボランティア
相生市	・燃やすごみ	1円	20・30・45	—	清掃ボランティア
池田市	・燃やすごみ ・燃やさないごみ	0.8円	10・20・30・40	—	子育て・介護世帯 清掃ボランティア
京都市	・燃やすごみ ・プラスチック製容器包装、カン、ビン、ペットボトル	1円	5・10・20・30・45 ※5Lは燃やすごみのみ	環境配慮	子育て・介護世帯 清掃ボランティア
亀岡市	・燃やすごみ ・燃やさないごみ	1円	10・20・30・40	環境配慮	清掃ボランティア

【市民ミーティングのポイントと他市事例からの検討事項】

項目	検討すべき内容
①有料化の仕組み	指定ごみ袋を取扱店等で販売するなどを検討
②対象となるごみ種	燃やすごみを想定 (他のごみ種は現行どおり透明袋)
③燃やすごみの内の対象外	清掃ボランティアのごみ、剪定枝・葉、おむつなど検討
④指定ごみ袋	サイズ、厚さ、素材、金額設定、購入場所について検討

今後、議会との協議などを経て、詳細を決定していきます。

説明の概要

1. 川西市一般廃棄物処理基本計画の概要
2. 市民ミーティング等の結果など
3. 川西市のごみの状況
4. 想定される有料化の内容について
5. 今後のスケジュール

【スケジュール(案)】

日 程	内 容
令和6年3月	市一般廃棄物処理基本計画の策定 (R4年度から審議会11回開催し、R5年12月から パブコメ実施)
4～6月	ごみの減量を考える市民ミーティング案内、アンケート発送 市民ミーティングの開催
7月	市民ミーティング、アンケート結果取りまとめ
8月	市民ミーティング報告会の開催
9～11月	市議会へのごみ有料化と財源による新たなサービスの方針説明 市民へのごみ有料化の方針説明会の開催

令和6年度中 ⇒ 市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正案の上程
(条例改正後)

- ・市民への周知(広報誌・ホームページ・パンフレット・説明会等)
- ・指定ごみ袋の製造・流通体制の構築
- ・ごみの排出に関する市民サービスの決定